



社会人としての決意を述べる新入社員代表(中央)＝岐阜市神田町、十六フィナンシャルグループ本社

県内企業トップ 新入社員に訓示

新しい力、飛躍を

2025年度の仕事始めとなった1日、県内の多くの企業で入社式が行われた。人手不足が深刻化する中、新入社員が社会人としての一步を踏み出した。コロナ禍での行動制限を伴う不透明な環境下で学生時代を過ごした若者に対し、企業のトップは変化に対応しながら成長していくようエールを送った。(カッコ内は採用人数)

「一歩先」へと
ホップしよう

十六フィナンシャル
グループ

池田直樹社長



銀行が
地域でリ
ーダーシ
ップを発
揮できる

存在となるためには、お客さまより「一歩先を行く」ことにあるとの結論に行き着いた。本年度を「ホップ」「ステップ」「ジャンプ」の「ホップ」として、銀行創立150周年に向かって大きく飛び出す1年と位置付けている。新しい世界へと大きく飛び出して一歩先へとホップしてほしい。その先には、生まれ育ったこの地域の成長と豊かさの実現が待っている。(150人)

柔軟な発想力
未来切り開く

岐阜信用金庫

好岡政宏理事長



岐阜信
用金庫は
「地域の
お客さま
の心豊か

な暮らしや企業の発展のお手伝いをし、地域とともに成長していく」との思いで創立より歩み続けている。創立より歩み続けている。われわれの仕事はお客さまの課題解決や夢の実現に向けた支援を行うことであり、皆さんの「社会や地域に貢献したい」との思いに応えられる、やりがいのある職業だと確信している。柔軟な発想力で未来を切り開いてほしい。岐阜信用金庫を舞台にチャレンジし、成長してほしい。(94人)

広い視野持ち
考えていこう

西濃運輸

高橋智社長



社員に
日常業務
の中で心
がけてほ
しいこと

をパーパスで表現している。それは「すべてのひとに笑顔と幸せを届ける」と。特に社会人になったばかりの皆さんには、常に心に留めて業務に励んでほしい。広い視野で「困っている人はいないか」「自分ができることはないか」と考えられる人間になってほしい。一人一人が人の役に立ち、人を笑顔にすることを心から喜べる人間になれば当社の未来は明るい。(134人)

苦労や失敗の
経験で成長を

太平洋工業

小川哲史社長



厳しい
グローバル
競争を生
き残るに
は、常

識にとらわれず、変わり続けることが当たり前という意識を強く持って行動してほしい。そのためには新しいことに挑戦し、楽しさや達成感を味わってほしい。苦労や失敗もあると思うが、その経験が成長につながる。皆さんは会社の未来を共につくっていく大切な仲間であり、当社のパーパス「思いをこめて、あしたをつくる」を実現するために力になることを期待する。(52人)

大きな夢持ち
スキルを磨け

ヒマラヤ

小田学社長



二つの
軸を意識
しながら
、社会
人として

成長していったほしい。一つ目の軸は夢と目標。夢と目標は何事をも突き動かす大きな原動力。いくつになっても、ワクワクする夢と目標を持ち続け、新たなことに挑戦し続けてほしい。二つ目の軸はスキル。プロとしてお金を頂いていることを自覚し、お客さまに喜んでいただけるさまざまなスキルを身につけてほしい。お客さまのために、皆で力を合わせて頑張ろう。(16人)

デジタル世代
視点生かして

大垣共立銀行

林敬治頭取



来年3
月に創立
130周年
を迎える。経営

理念の「地域に愛され、親しまれ、信頼されるOKBグループ」は変えていないが、外部環境は大きく変わった。デフレ時代からインフレ時代へ変わり、金利のある世界に戻ってきた。デジタル社会の到来も大きな変化の一つ。皆さんはデジタルネイティブ世代と言われる世代。その視点を生かしてOKBグループをリードし、未来を切り開く存在になってほしい。(169人)

地域に役立つ
職員目指して

東濃信用金庫

加知康之理事長



地域経
済の発展
なくして
信用金庫
の発展は

ない。これを象徴するのが経営理念「地元と共にあり、共に栄える」である。皆さんにも経営理念を意識した活動、社会人としての責任ある行動を望む。失敗した時に絶対に隠さない、ごまかさない。決しておごらないことが大切である。「謙虚な姿勢で周囲の声に耳を傾ける」「何事にも果敢に挑戦し経験を積む」ことで、皆さんが地域に役立つ職員となることを切に願う。(36人)

知識や経験を
蓄えてほしい

イビデン

河島浩二社長



入社の
お祝いと
ともに三
つのお願

る。一つは安全。一人一人が意識をしっかりと持つことが重要だ。二つ目は社会人としての認識。自分の行動が社会やグループにどう影響を与えるのか考えて行動して。三つ目は新たな経験と出会いを大切にすること。良い経験も悪い経験も全て将来の力になる。さまざまな人と話して知識や経験を蓄えてほしい。そして会社の中で臆することなく自分の意見を伝えてほしい。(232人)

前向きに挑戦
多くを学んで

トーカイ

小野木孝二会長



トーカ
イは清潔
と健康を
使命とし、時代

に合ったサービスをお客さまに提供してきた。人生一度きりという言葉に胸に、全てのお客さまや職場で認めてもらえるようさまざまなことに挑戦し、前向きにチャレンジする中で多くのことを学び、信頼につなげてほしい。トーカイグループが一丸となり、新しい事業を展開していくこと。今年70周年を迎え、10年後も20年後も成長し続けられるよう、一緒に汗を流していきたい。(156人)

挫折乗り越え
力強く歩もう

電算システム

高橋謙太社長



電算シ
ステムは
設立から
間もなく
60周年を

迎える伝統あるIT企業である。単なるシステム会社にとどまらず、決済サービスやグループとのパートナービジネスなど、多岐にわたる事業を展開しており、皆さんの好奇心と、人との対話を通して意見を形成する力、そして自立した姿勢で仕事に取り組むことを期待する。社会人としての第一歩を踏み出した皆さんを励まし、挫折を乗り越え、高い目標に向かって力強く歩んでほしい。(36人)